

令和8年度「結の場」説明会

令和8年6月5日

本日の説明会は、結の場の主催者である復興庁および事務局を担う合同会社デロイトトーマツが開催します

本日の説明会参加者



復興庁 企業連携推進室

政策調査官 関口和樹
主査 菅野 航



合同会社デロイトトーマツ（事務局）

パブリックセクターシニアマネジャー 小池英之
パブリックセクターシニアコンサルタント 渡邊佳奈絵

本日は結の場の概要や参加方法を30分を目途に説明します。
説明の後には10分の質疑応答の時間を設けます。

説明会の流れ

1. 「結の場」の概要	P. 4
2. 参加企業の紹介・想定	P. 12
3. 事業の流れ	P. 15
4. 申込方法と公募要項のポイント	P. 22
5. 質疑応答	P. 25

●ご質問のある方は、Teamsのチャット欄からご質問内容を随時お送りください。



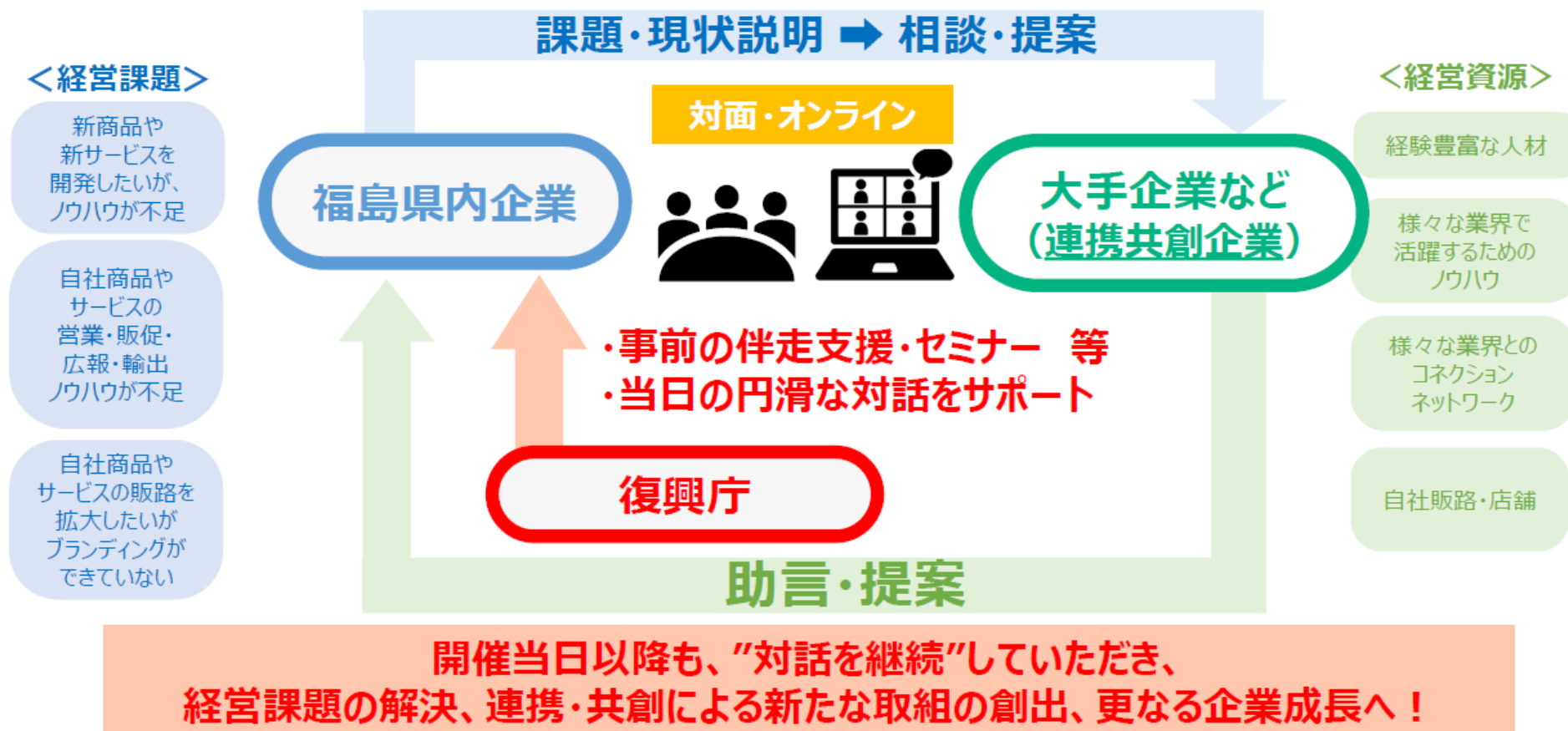
※Teams画面のメニューの中に「チャット」がございます。

いただいた質問は、質疑応答の時間に回答いたします。

1. 「結の場」の概要

「結の場」は、県内企業と首都圏等の大手企業等の“出会いの場”を設け、大手企業等の持つ多様な経営資源（ノウハウ、人材、コネクション、販路など）も幅広く活用・提供していただきながら、県内企業が抱える様々な経営課題の解決や両者の連携による新たな取組の創出を目指すものです。

結の場のイメージ



近年は、被災地域企業、大手企業ともに約20事業者が参加しております。
被災地域企業は、水産加工・食品加工業等の参加が多く、
大手企業は、様々なジャンルからご参加をいただいております（詳細は後掲）。
また、1社あたり、大手企業から5.4～6.1件の提案を受け取っている状況です。

近年の参加企業数と提案数の実績

年度	被災地域企業参加数	大手企業等参加数	大手企業からの 総提案件数	被災地域企業 1社あたりの提案件数
令和7年度	21事業者	22事業者	128件	6.1件
令和6年度	21事業者	18事業者	120件	5.7件
令和5年度	23事業者	21事業者	141件	6.1件
令和4年度	22事業者	21事業者	119件	5.4件

結の場をきっかけに生まれた連携事例①

被災地域企業

株式会社フーズネット福島 (福島県郡山市)

【事業内容】国産きくらげを主に生産。きくらげを使用した郷土料理、惣菜、お土産品、加工品の製造・販売

【ホームページ】 <http://foods-net.com/>

 株式会社
フーズネット福島



支援提案企業

株式会社東急エージェンシー

【事業内容】東急グループの広告代理店として培ったノウハウを元に、書品開発企画やマーケティング戦略の立案、首都圏でのプロモーション企画実施等の販売促進支援、ネットワークを駆使した顧客開拓などを支援。

【ホームページ】 <https://www.tokyu-agc.co.jp/>



Tokyu Agency



ゆい ば
結の場



- ・自社栽培のきくらげを使った新商品を開発したい。
- ・その新商品を含めて、自社商品の新たな販路を開拓したい。



- ・東急グループの商業施設や首都圏のイベントでのプロモーションを行ってはどうか。
- ・コラボレーションメニューの開発や、期間限定ポップアップショップの開店等に向けたサポートを行うのはどうか。

連携取組

国産きくらげの魅力を考えるワークショップや都内の飲食店等でのイベント開催、学生も交えた新商品開発 などの連携取り組みを継続実施。

- ・2022年：結の場にてマッチング、連携取り組みの検討を開始
- ・2023年：東京都渋谷区の「渋谷QWS」にて、東急エージェンシーの社員や様々な一般参加者を巻き込み、きくらげの魅力・食方・栄養・PR方法等について語り合う「きくらげを知るトークセッション」を開催。
- ・2024年：結の場で2度目のマッチング。東急グループの商業施設「渋谷ストリーム」の飲食店8軒がコラボメニューを供する「きくらげ グルメ祭り」を開催。福島産品の物販イベントも同時開催。
- ・2025年：東急エージェンシー社員主導のもと、都内女子短大のゼミにて学生も交えたレシピ・新商品開発「白きくらげ 薬膳茶」を開発・商品化に向けた取組を実施。
- ・2026年：開発した新商品の販売に向けて、テストマーケティング、試飲会、ロゴ制作、PR戦略立案に取り組んでいる。

ぶにぶにで、こりこりで、さくさくで、シャキシャキな、アイデアを、お待ちしております。

トークセッションの案内



きくらげグルメ祭のチラシ



学生と共同開発した薬膳茶

結の場をきっかけに生まれた連携事例②

被災地域企業

三養水産株式会社(宮城県石巻市) <http://sanyou-suisan.com/>

【事業概要】 地元で水揚げされた牡蠣などの水産物を使った水産加工品を製造・販売



株式会社直江商店(宮城県塩竈市) <https://naoe-shouten.com>

【事業概要】 創業以来伝統の技を守りながら、おとうふかまぼこ・すり身を使った総菜を製造・販売

株式会社フーズネット福島(福島県郡山市) <http://foods-net.com/>

【事業概要】 国産さくらげを主に生産。さくらげを使用した郷土料理、惣菜、お土産品、加工品を製造・販売

有限会社サカイフーズ(福島県浅川町) <https://www.sakai-egg.co.jp/>

【事業概要】 旨味の強さとコクのある味わいなどが特長の「会津地鶏の卵」を生産・販売



※セッションは個別に実施

支援提案企業
株式会社

SANKO MARKETING FOODS



【事業内容】 飲食事業、水産事業、運営受託事業などを展開。官公庁等を中心とする食堂施設の運営事業を受託しており、農林水産省「あふ食堂」などを運営している。

【ホームページ】 <https://www.sankofoods.com/>



ゆいば
結の場

新たな取引先を増やしていき、販路を拡大していきたい。

自社が運営する飲食店において、まずトライアルとして期間を限定して取引してみたいかがか。
また、継続的な取引は、トライアルを踏まえたうえで、別途協議としてみるのはいかがか。



連携取組

SANKO MARKETING FOODSの運営する食堂にて『復興フェア』を開催。
被災地域企業の食材を利用したメニューを提供

▼プレスリリース(抜粋) 被災地域企業の食材・商品の販路拡大や首都圏での認知度向上につながった。



○提供メニュー例

▼おとうふかまぼこのチーズ焼き



▼まろやか会津地鶏卵の
椎茸キーマカレー



▼牡蠣のクリームフライ
& たこかつ



▼福島の恵みバスタ
～麓山高原豚と生きくらげ



○フェア実施期間：令和8年3月9日(月)～3月19日(木)

○フェア実施店舗：東京都・埼玉県内に所在する食堂12店舗

○開発・販売メニュー：結の場関連食材を使用した新規メニュー6種類を含め、全店舗合計で15種類の復興フェアメニューを提供。



結の場をきっかけに生まれた連携事例③

被災地域企業

有限会社渡辺酒造本店 (福島県郡山市)



【事業内容】

創業150年を超える日本酒の蔵元。地元産を主とした酒米と水から食中酒に適した辛口酒を醸造。福島県産日本酒の風評被害払拭にも尽力。

【ホームページ】

<http://www.yukikomachi.co.jp/>



代表銘柄「雪小町」



支援提案企業

中外製薬株式会社



【事業内容】

中外製薬（本社：東京）は、抗体エンジニアリング技術をはじめとする独自の創薬技術基盤を強みとする、研究開発型の製薬企業。ロシュ・グループの重要なメンバーであるとともに、東京証券取引所プライム市場の上場企業として、自主独立経営の下、アンメットメディカルニーズを満たす革新的な医薬品の創製に取り組む。

【ホームページ】

<https://www.chugai-pharm.co.jp/>



新しい
結の場



- ・日本酒が苦手な方を含めて、多くの方に自社製品を楽しんでほしい、自社製品の販路を拡大したい。
- ・「酔わせない酒造り」「ほっこり超辛口」といった自社のこだわりを知ってもらいたい。



- ・当社の工場で、社員向けの講演会や試飲販売会を開催し、PRの場としてはどうか。

連携取組

社員向けの講演会・試飲販売会を実施

渡辺酒造本店の商品の拡販・認知度向上と、中外製薬における社員教育を両立

- ・2026年2月に中外製薬の担当者が渡辺酒造本店を訪問し、今後の連携方法について議論。
- ・同年4月には中外製薬の社員教育の一環として、同社の浮間工場(東京都北区)で、渡辺酒造本店の渡辺社長による講演会を開催。震災と原発事故以降、どのような想いのもと日本酒造りと風評被害払拭に取り組んできたかを社長の言葉で中外製薬の社員へ説明。
- ・講演当日に試飲販売会を実施したほか、工場内のカフェで同社の日本酒・梅酒を3か月間提供することが決定。
- ・今後、中外製薬の他事業所でも同様の取組を行えないか検討を進める。



(ご参考) 復興庁HP上「結の場」ページ

「結の場」の概要や過去のマッチング事例等を紹介しています。

<https://www.reconstruction.go.jp/topics/cat-11/cat-169/cat-170/yuinoba/>





復興庁
Reconstruction Agency
復興・創生 その先へ

🌐 サイトマップ 📄 ご意見・お問合せ

Select Language ▼

📱 X 📘 Facebook 📺 YouTube

🔍 文字サイズ 標準 | 拡大

復興に向けた取組 ▼
広報・報道 ▼
予算・決算 ▼
復興関連法令 ▶

ホーム
復興に向けた取組
民間企業との連携
「結の場」

「結の場」

令和8年度「結の場」に参加を希望する企業の公募を行っています。
詳細はこちらのページをご覧ください。

1. 「結の場」の概要

様々な経営課題を抱える福島県内の企業に対し、首都圏をはじめとする大手企業等との“出会いの場”を設け、大手経営資源（ノウハウ、人材、コネクション、販路など）も幅広く活用していただきながら、県内企業が抱える様々な者の連携による新たな取組の創出を通じた、企業の更なる成長を応援します。

<経営課題>

- 新商品や新サービスを開発したいが、ノウハウが不足
- 自社商品やサービスの営業・販路・広報・輸出のノウハウが不足
- 自社商品やサービスの販路を拡大したいが、ブランディングができていない

課題・現状説明 → 相談・提案

対面・オンライン

福島県内企業

大手企業など

・当日の対話に向けて、事前のセミナー・伴走支援を実施
・当日の円滑な対話をサポート

復興庁・事務局

助言・提案

<経営資源>

- 経験豊富な人
- 様々な業界活躍するためのノウハウ
- 様々な業界はコネクションネットワーク
- 自社販路・店

開催当日以降も、“対話を継続”していただき、経営課題の解決や連携による新たな取組の創出を目指します！

2. 令和8年度事業について

事業案内チラシ: [こちら](#) 📄 をご覧ください

令和8年度の「結の場」は、以下の通り開催いたします。

- 令和8年9月9日(水)：喜多方プラザ文化センター(福島県喜多方市)
- 令和8年11月4日(水)：いわき産業創造館(福島県いわき市)

3. これまでの実績

年度	回数	開催地域	開催日	開催概要	マッチング成果
令和7年度	第44～46回	三県合同オンライン開催 (岩手、宮城、福島)	令和7年10月22日	開催概要	マッチング成果
令和6年度	第41～43回	三県合同オンライン開催 (岩手、宮城、福島)	令和6年10月22日	開催概要	マッチング成果
令和5年度	第38～40回	三県合同オンライン開催 (岩手、宮城、福島)	令和5年10月17日	開催概要	マッチング成果
令和4年度	第35～37回	三県合同オンライン開催 (岩手、宮城、福島)	令和5年2月22日	開催概要	マッチング成果
令和3年度	第34回	宮城県(オンライン開催)	令和3年11月25日	開催概要	マッチング成果
	第33回	岩手県(オンライン開催)	令和3年11月18日	開催概要	
	第32回	福島県(オンライン開催)	令和3年11月11日	開催概要	
令和2年度	第31回	宮城県(オンライン開催)	令和3年1月28日	開催概要	マッチング成果
	第30回	岩手県(オンライン開催)	令和2年12月9日	開催概要	
	第29回	福島県(オンライン開催)	令和2年11月10日	開催概要	
令和元年度	第28回	岩手県盛岡市	令和元年11月20日	開催概要	マッチング成果
	第27回	福島県いわき市	令和元年11月11日	開催概要	
	第26回	宮城県石巻市	令和元年10月23日	開催概要	
平成30年度	第25回	福島県標葉地区 ※大熊町・双葉町・浪江町・葛尾村	平成30年11月28日	開催概要	マッチング成果
	第24回	岩手県大槌町	平成30年11月14日	開催概要	
	第23回	宮城県塩釜市	平成30年10月31日	開催概要	
平成29年度	第22回	宮城県岩沼市	平成29年11月22日	開催概要	マッチング成果
	第21回	福島県田村市	平成29年11月15日	開催概要	

今年度は喜多方市・いわき市にて、現地開催（一部オンライン）を予定しております。

令和8年度の開催概要

1. 開催日時・会場

(1) 喜多方開催

日時：令和8年9月9日（水）

会場：喜多方プラザ文化センター（福島県喜多方市字押切2丁目1番地）

(2) いわき開催

日時：令和8年11月4日（水）

会場：いわき産業創造館（福島県いわき市平字田町120番地 LATOV 6階）

※ 両日程への参加申込みも可能となりますが、お申込み多数の場合などご希望にお応えできない場合もございますので、予めご了承ください。

2. 開催方法：現地開催（一部オンライン）

3. 対象：福島県全域に所在する企業等

4. 参加費：無料（交通費・サンプル送料等は参加者負担となります）

いずれも対面開催（一部オンライン）を予定しています
大手企業等とのセッションとは別に参加企業同士の交流会も予定しております。是非現地参加をご検討ください

2. 参加企業の紹介・想定

今年度は以下の29社の大手企業等（連携共創企業）に参加いただける見込みです。

※令和8年6月2日時点

連携共創企業一覧

No	企業名	業種	R8新規参加
1	アルプスアルパイン株式会社	製造業	
2	イオン東北株式会社	小売業	
3	株式会社うすい百貨店	小売業	○
4	株式会社エポスカード	その他金融業	
5	株式会社桜波	サービス・卸売業	
6	カゴメ株式会社	食品メーカー	
7	紀尾井町戦略研究所株式会社	サービス業	
8	株式会社SANKO MARKETING FOODS	飲食・小売業	
9	株式会社JR東日本商事	商社	
10	株式会社JTB	サービス業	
11	株式会社食一	卸売・製造業	
12	合同会社ShokumS	サービス業	○
13	大日本印刷株式会社	製造業	
14	中外製薬株式会社	製造業	
15	株式会社電通東日本	広告業	○

No	企業名	業種	R8新規参加
16	株式会社東急エージェンシー	広告業	
17	東京海上日動火災保険株式会社	保険業	○
18	東北電力株式会社	電気・ガス業	○
19	日本航空株式会社	空運業	
20	日本郵便株式会社	陸運業	
21	パーソルキャリア株式会社	サービス業	○
22	パーソルビジネスプロセスデザイン株式会社	サービス業	○
23	株式会社ビックメイツ	小売業	○
24	公益財団法人福島県観光物産交流協会		
25	株式会社ポーラ	製造・卸売業	○
26	株式会社マルト	小売業	
27	ヤマト運輸株式会社	陸運業	
28	株式会社読売アルスA	広告業	○
29	LINEヤフー株式会社	情報・通信業	
	※50音順		

各社の参加回、相談可能な項目は復興庁結の場HPの「募集資料」に掲載しております。

経営課題を解決したい、事業を成長させたい、新しいことに取り組みたいという意欲的な事業者の参加を想定しています。

「結の場」への参加を想定している県内企業像



対象業種

- 水産加工・食品製造業
- 卸小売・サービス業
- 旅館・ホテル等の観光業 等



対象課題

- 販路回復・拡大輸出・海外進出を含む
- 新商品・サービスの開発
- 既存商品の高付加価値化
- 生産性向上・効率化
- 組織体制強化・人材確保・育成
- 商品・サービスの販売促進・周知広報
- 地域活性化 等



参加目的・ビジョン

- 本事業を通じて解決したい経営課題や参加目的が具体的である
 - 本事業を活用した方向性やビジョンが具体的である
 - 経営課題や参加目的、方向性やビジョンが本事業の趣旨や実施内容と適合する
- ※ 新しい出会いや事業に意欲的で、フットワークが軽い企業の参加を想定しています

3. 事業の流れ

①公募～当日、②当日、③開催後に分けて、事業の流れを説明します。

事業の流れ

事業の流れ	事業者の皆様の対応事項	備考
<p>公募</p> <p>公募</p>	<p>申込フォームの入力</p>	<p>公募期間：5月27日(水)～6月16日(火)17時</p> <p>※結の場への参加申し込み方法は この説明会の最後に説明します</p>
<p>①公募～当日</p> <p>セッション先 (当日の対話相手) 確定</p> <p>セッション準備</p>	<p>マッチング希望シートの入力</p> <p>マッチング案の確認</p> <p>説明資料の作成</p> <p>サンプルの準備&送付</p> <p>模擬セッションの開催 (希望者のみ)</p>	<p>参加する県内事業者・連携共創企業の希望、 経営課題などを踏まえて、マッチング先を調整します。</p> <p>「結の場」当日に向けた準備は、 事務局が伴走支援に入ります。</p>
<p>②開催当日 (喜多方 9月9日 いわき 11月4日)</p> <p>セッション参加</p>	<p>経営課題解決、連携・共創に向けて 連携共創企業へ相談・提案・意見交換</p> <p>アンケートへの回答</p>	<p>事業内容や経営課題、目指している将来像等を 連携共創企業に対しプレゼン・相談・提案いただき、 意見交換を実施</p>
<p>③開催後</p> <p>当日の対話も踏まえ、 対話の継続 ↓ 経営課題の解決、 連携・共創へ</p>	<p>連携共創企業：セッションを踏まえ提案・助言 ⇒提案・助言内容を事務局から皆様へ共有</p> <p>連携共創企業からの助言・提案を踏まえ、県 内企業から連携共創企業へ連絡・相談・提案</p> <p>企業同士による対話の継続</p> <p>経営課題解決・企業成長、 マッチング企業間での連携・共創の新たな取組</p>	<p>「結の場」当日の各セッション（対話）を踏まえて 連携共創企業から県内企業の皆様に対する助 言・提案を、事務局で集約し、県内事業者の皆様 へ共有します。</p> <p>その後、県内事業者の皆様から連携共創企業へ 積極的にご連絡・対話を継続していただき、 助言・提案内容の具体化や、更なる連携・共創の 深化、新たな取組の創出を目指していただきます。</p>

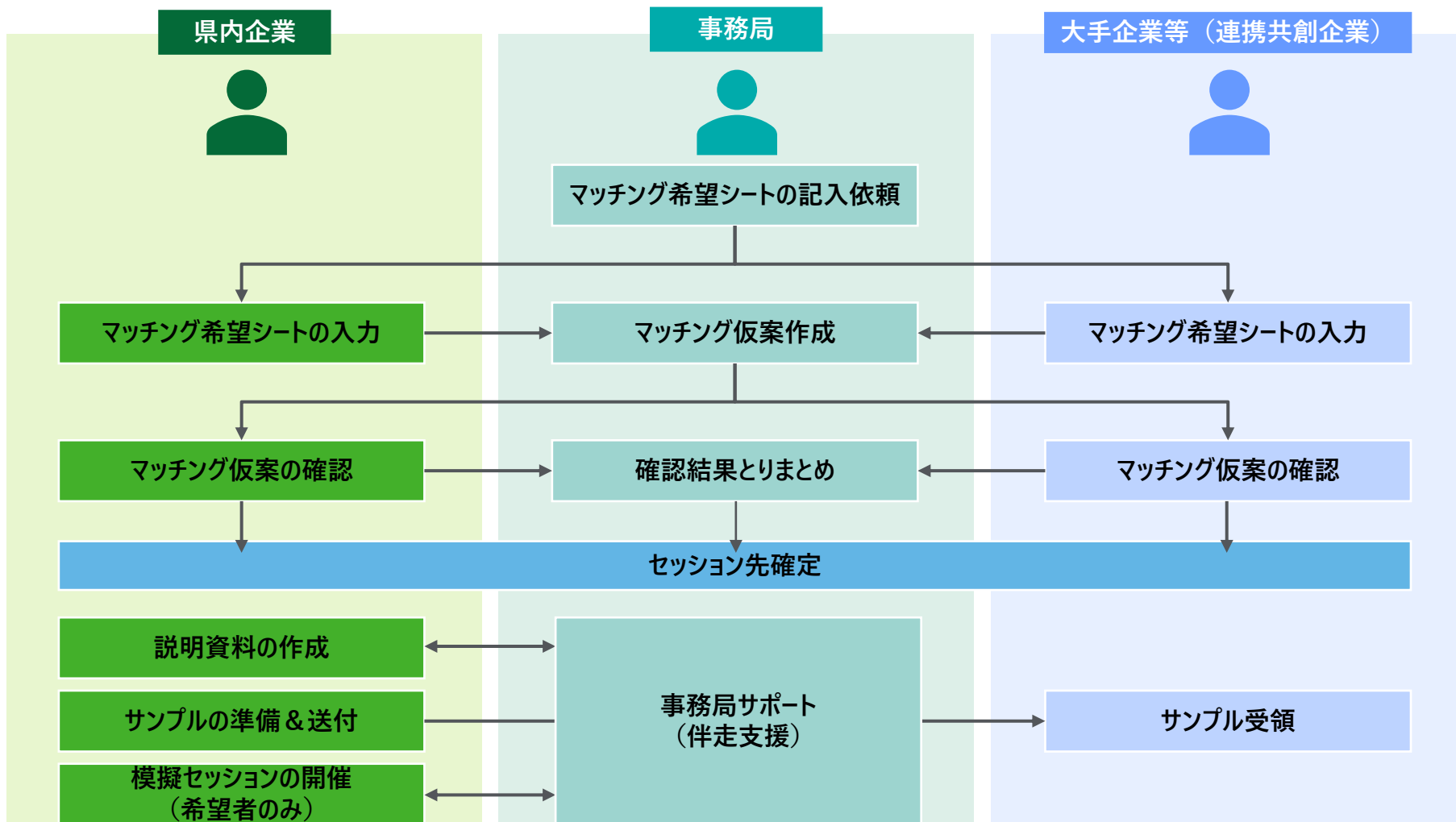
入力いただくマッチング希望シート等を基に、セッション先企業を調整します。
 当日までに、セッション先企業に対する説明資料を準備していただきます。
 マッチングの相談や説明資料の準備は事務局もサポートいたします。

①公募～当日までの準備

	参加企業の対応事項	概要	事務局サポート（伴走支援）
セッション先確定	マッチング希望シートの入力	7月頃にマッチング希望シートを配布いたしますので、入力をお願いいたします	<ul style="list-style-type: none"> ■ 事務局担当者が対話を通じて相談事項やマッチングに対するアドバイスを実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ 経営課題の深堀 ・ マッチングの相手方像に関する助言
	マッチング仮案の確認	マッチング希望に基づき、セッション先の仮案を確認していただきますので、内容の確認をお願いいたします	—
セッション準備	説明資料の作成	「結の場」の当日、セッション先の連携共創企業に説明する事業内容や現状の課題、目指している将来像、課題解決や連携・共創に向けて相談・提案したい内容等を取りまとめた資料のご準備をお願いいたします	<ul style="list-style-type: none"> ■ 経営課題・目標、セッション先の相談可能内容などを踏まえ、効果的な資料作成をサポート <ul style="list-style-type: none"> ・ 説明資料の構成案の助言 ・ マッチング先の対話イメージの共有 ・ 相談内容の明確化支援
	サンプルの準備 & 送付 ※必要に応じて	事前にサンプルの送付が必要となった場合は、サンプル品のご準備とセッション先の連携共創企業への送付をお願いいたします	<ul style="list-style-type: none"> ■ サンプル要否の調整 <ul style="list-style-type: none"> ・ 先方のサンプル受け入れ態勢の確認
	模擬セッションの開催 ※希望者のみ実施	希望する方は、「結の場」当日までに模擬セッションを開催しますので、当日の流れの確認をお願いいたします	<ul style="list-style-type: none"> ■ 模擬セッションを開催し、説明内容等のブラッシュアップをお手伝い <ul style="list-style-type: none"> ・ 模擬セッションの開催調整とフィードバック

入力いただくマッチング希望シート等を基に、セッション先企業を調整します。
 当日までに、セッション先企業に対する説明資料を準備していただきます。
 マッチングの相談や説明資料の準備は事務局もサポートいたします。

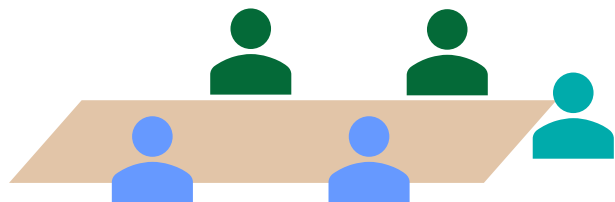
①公募～当日までの準備



当日は準備した資料やサンプルを基に、セッション先企業に対し、経営課題の解決や連携・共創に向けて、相談・提案・意見交換いただきます。
また、必要に応じて、ファシリテーターもセッションへ同席します。

②開催当日のイメージ

県内企業	<p>事前に作成した説明資料や商品サンプルを基に、事業内容や経営課題、目指している将来像等を連携共創企業に対しプレゼン・相談・提案。 連携共創企業からの質問に対する回答や助言・提案に対する意見交換を実施。</p>
------	--



連携共創企業	<p>県内企業からの説明・相談・提案に対し、説明内容への質問、ニーズ・課題の深堀、連携・共創の可能性について意見交換を実施。</p>
--------	--

事務局	<p>必要に応じて、事務局がセッションテーブルに同席し、連携共創企業への相談・提案・意見交換がスムーズに進むようファシリテーションを担当し、進行をサポート。</p>
-----	--

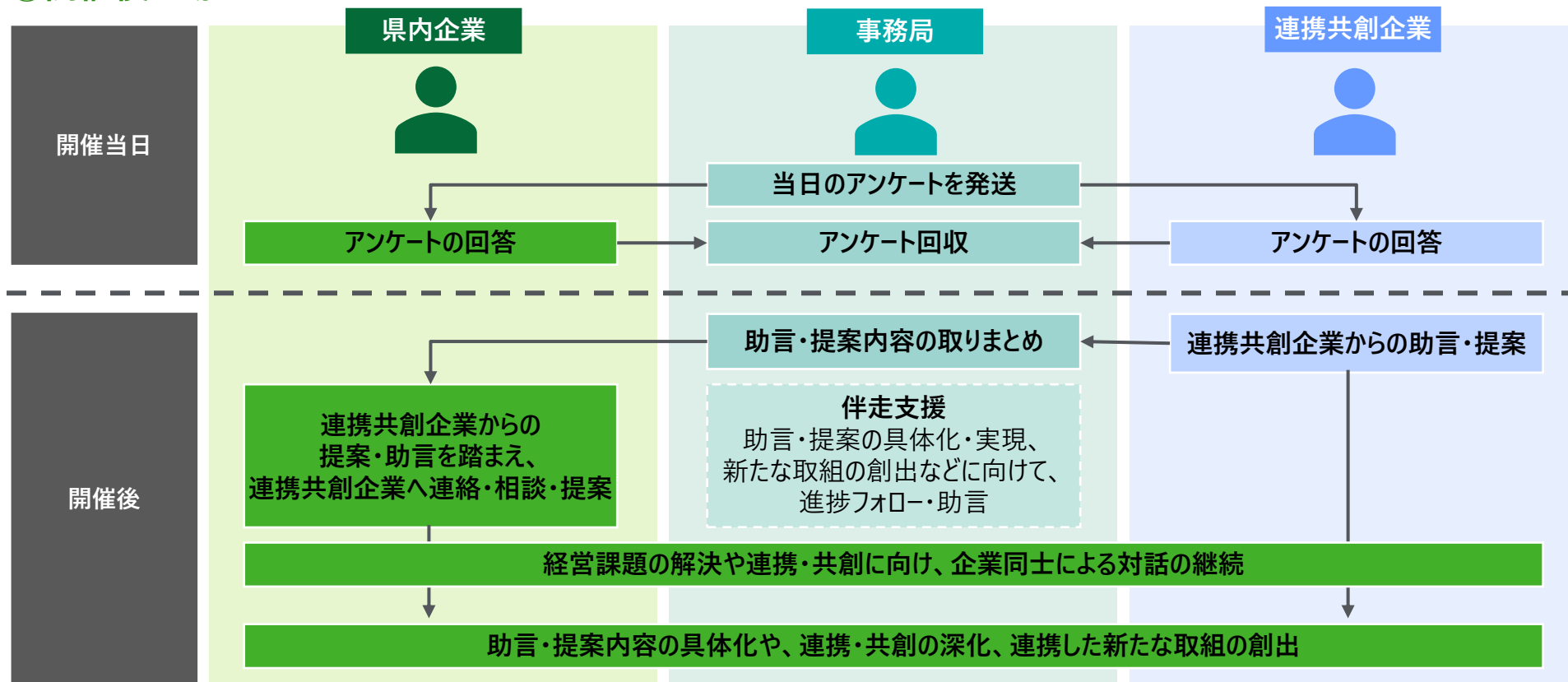
セッションの進め方イメージ	
【導入】	
1~2分	<ul style="list-style-type: none"> 〇〇社の〇〇です。よろしくお願いします。
【自社の現状・課題説明、PR】	
5分	<ul style="list-style-type: none"> 当社は〇〇の会社です。 「〇〇」が看板商品です。 〇〇に取り組んでいますが、〇〇という課題に直面しています。
【提案・相談・意見交換】	
15~20分	<ul style="list-style-type: none"> 御社と一緒に〇〇ができないかと考えています。 〇〇な御社から〇〇な助言を頂きたいです。 <p>※対話の中でフリーに提案・相談・意見交換</p>
【まとめ・今後の進め方について確認】	
2~3分	<ul style="list-style-type: none"> 〇〇についてまたご連絡させていただきます。 〇〇をぜひ一緒にできればと思います。

※R7年度は、30分×最大6セッション/社

必要に応じて、リモート参加の場合も事務局のファシリテーターが同席し、セッションの進行をサポートいたします

開催後は、当日の各セッション（対話）を踏まえた連携共創企業から県内企業の皆様に対する助言・提案を、事務局で集約し、県内企業の皆様へ共有します。
 その後、皆様から連携共創企業へ連絡・相談・提案を行うなど、対話を継続していただき、助言・提案内容の具体化や、連携した新たな取組の創出などを目指していただきます。

③開催後の動き

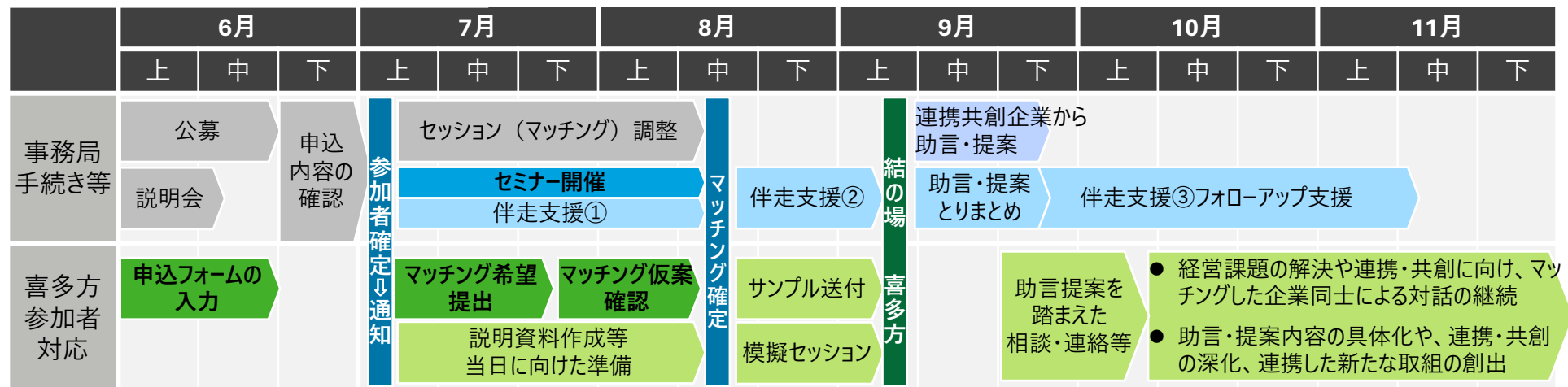


助言・提案内容の具体化や、連携・共創の深化、連携した新たな取組の創出に向けて、開催後も、マッチング企業同士での、対話を継続することが重要となります。連携共創企業からの助言・提案の実現に向けて、事務局もサポートいたします。

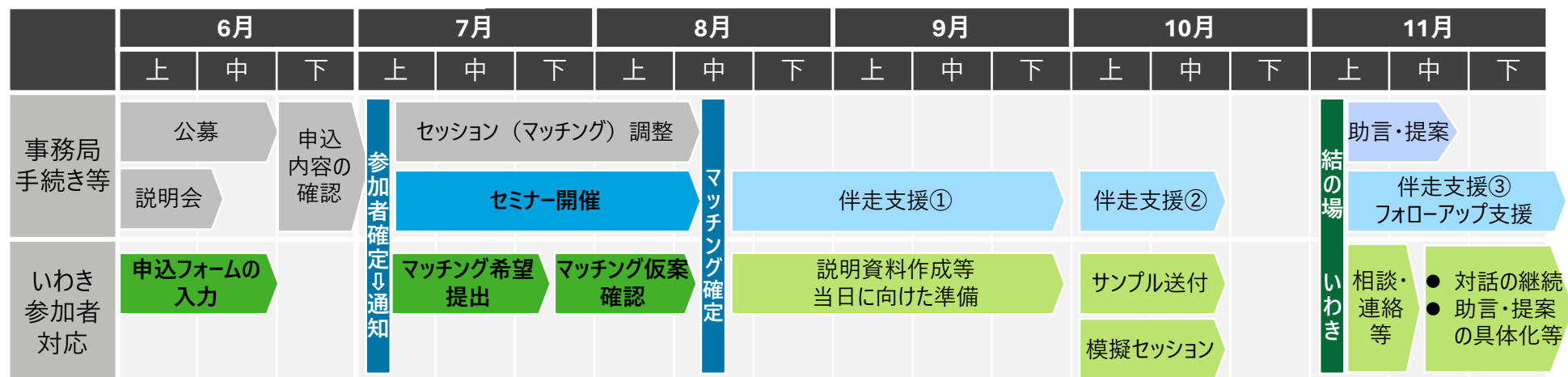
開催当日に向け、マッチング希望のご検討、当日使用する資料のご準備等をお願いします。

スケジュール

9/9喜多方開催 スケジュール



11/4いわき開催 スケジュール



4. 申込方法と公募要項のポイント

「結の場」への参加申込は、募集資料・公募要項を確認のうえ

「結の場」参加申込用フォームからお願いいたします。

募集資料・公募要項やフォームは、復興庁HP上の公募記事に掲載しています。

令和8年度「結の場」開催のご案内

3. 募集資料・公募要項

- PDF [募集資料](#)
- PDF [公募要項](#)

4. 参加申込方法

3. に掲載の PDF [募集資料](#)・PDF [公募要項](#)をご確認いただいた上で、[こちらの「結の場」参加申込用フォーム](#)からお申し込みください。

なお、お申し込み多数の場合など、ご希望にお応えできかねる場合もございます。

⇒ 令和8年度「結の場」開催のご案内 | 復興庁

<https://www.reconstruction.go.jp/topics/cat-11/cat-169/cat-170/202605251356349667/>



申込者多数の場合など、申込内容等を踏まえて、参加事業者を選考いたします。
参加可否について、公募期間終了後に、個別で通知いたします。

対象事業者等



(1) 対象事業者

- 福島県内に所在する企業及び個人事業者
- 福島県内に所在する企業等を会員とする商工会議所・商工会・協同組合等の各種団体
- 複数の企業等による共同体



(2) 対象事業

①対象業種

- 水産加工・食品製造業、卸小売・サービス業、旅館・ホテル等の観光業等

②対象課題

- 販路回復・拡大(輸出・海外進出を含む。)・新商品・サービスの開発、既存商品の高付加価値化、生産性向上・効率化、組織体制強化・人材確保・育成、商品・サービスの販売促進・周知広報、地域活性化等



(3) 応募要件

- ① 福島県内に所在していること
- ② 取り組む事業の方向性や事業における経営課題等を認識していること
- ③ 結の場の当日までにおいて、事前の調整に必要な復興庁及び事務局からの連絡等に遅滞なく対応できること
- ④ 結の場当日以降、復興庁又は事務局が送付するアンケートに協力すること



申込者多数の場合など、公募要項に記載の「2.対象事業者等」や「7.参加可否の決定及び通知」に基づき、主催者にて参加事業者を選考いたします。予めご了承ください

参加可否の決定および通知



参加可否の決定および通知

「公募期間終了後、内容を確認の上、個別に参加可否通知を送付します。

なお、参加可否の決定に当たっては、以下の点を総合的に勘案いたします。

- 「結の場」を通じて解決したい経営課題や参加目的が具体的であるか
- 「結の場」を活用した方向性やビジョンが具体的であるか
- 経営課題や参加目的、方向性やビジョンが「結の場」の趣旨や実施内容と適合するか

5. 質疑応答

- ご質問のある方は、Teamsのチャット欄からご質問内容をお送りください。



※Teams画面のメニューの中に「チャット」がございます。

- この場での質疑応答は約10分間とします。

説明会当日にご参加いただいた皆様に、以下をご案内するメールを本日中に送信します。

■説明会参加者向けアンケートフォーム

⇒アンケートへのご協力をお願いいたします。

追加のご質問などありましたら、[こちらからお願いします](#)。

お手持ちのスマートフォンからのアクセス・回答も可能です。



アンケート

■本日の投影資料

https://www.reconstruction.go.jp/files/user/topics/cat-11/cat-169/cat-170/260605_R8yuinoba_setsumeishiryō.pdf

⇒復興庁HP上の公募記事にもURLを掲載いたします。

本日中にメールが届かない場合や何かご不明点等ございましたら、事務局までお問合せください。

令和8年度「結の場」事務局
(合同会社デロイトトーマツ)

TEL：080-3717-8916（担当：渡邊） 9時～17時
メール：r8yuinobateam@tohmatu.co.jp

ご清聴ありがとうございました